

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	日本語総合
科目基礎情報					
科目番号	0107		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般教養		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	高専日本語アビリティ I (阿南高専) / 常用漢字ダブルクリア (尚文出版)				
担当教員	錦織 浩文				
到達目標					
1. 情報の収集・整理を行い、構成を工夫して口頭発表できる。 2. 実用的な文章を、目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。 3. 古文・漢文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベル(優)		標準的な到達レベル(良)		最低限の到達レベル(可)
評価項目1	情報の収集・整理を適切に行い、論理的な構成、適切な表現スキルにより口頭発表できる。		情報の収集・整理を適切に行い、論理的な構成により口頭発表できる。		情報の収集・整理を行い、構成を工夫して口頭発表できる。
評価項目2	実用的な文章を、目的に応じた体裁や語句を適切に用いて即応的に作成できる。		実用的な文章を、目的に応じた体裁や語句を適切に用いて作成できる。		実用的な文章を、目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。
評価項目3	古文・漢文の表現を理解し、意味・内容を自分の考えを加えて適切に説明できる。		古文・漢文の表現を理解し、意味・内容を適切に説明できる。		古文・漢文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	科学技術に関するものを含む広範囲な日本語を対象に、より高度な理解、柔軟な発想・思考、豊かな口頭表現を含む効果的なコミュニケーションや主体的な表現ができることを目的とする。				
授業の進め方・方法	授業は、文章表現に関する学習・練習を基本とする。また、表現力・理解力を育むために漢字学習を行う。				
注意点	毎時間の冒頭に「読書の時間」を設けるので、各自で本を用意すること（マンガ、雑誌、テキストを除く）。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、校歌	シラバスにより、到達目標、評価割合、達成度基準等を理解する。	
		2週	文書作成（履歴書）	適切な言葉遣い、構成法を用いて履歴書を作成できる。	
		3週	文書作成（履歴書）	適切な言葉遣い、構成法を用いて履歴書を作成できる。	
		4週	文書作成（履歴書）	適切な言葉遣い、構成法を用いて履歴書を作成できる。	
		5週	敬語	尊敬語、謙譲語、丁寧語をもちいて、適切な敬語を使用できる。	
		6週	敬語	尊敬語、謙譲語、丁寧語をもちいて、適切な敬語を使用できる。	
		7週	敬語	尊敬語、謙譲語、丁寧語をもちいて、適切な敬語を使用できる。	
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	詩歌作成（短歌）	短歌の形式に則り、短歌を作成できる。	
		10週	詩歌作成（短歌）	短歌の形式に則り、短歌を作成できる。	
		11週	文書作成（通信文）	通信文の形式に則り、通信文を作成できる。	
		12週	文書作成（通信文）	通信文の形式に則り、通信文を作成できる。	
		13週	文書作成（通信文）	通信文の形式に則り、通信文を作成できる。	
		14週	詩歌作成（俳句）	俳句の形式に則り、俳句を作成できる。	
		15週	詩歌作成（俳句）	俳句の形式に則り、俳句を作成できる。	
		16週	答案返却		
後期	3rdQ	1週	文章作成（超短文）	テーマに沿った効果的な短文を作成できる。	
		2週	文章作成（超短文）	テーマに沿った効果的な短文を作成できる。	
		3週	古文（物語・紀行文）	古文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。	
		4週	古文（物語・紀行文）	古文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。	
		5週	古文（物語・紀行文）	古文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。	
		6週	古文（物語・紀行文）	古文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。	
		7週	古文（物語・紀行文）	古文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。	
		8週	後期中間試験		
	4thQ	9週	発表（POPを用いた本の紹介）	POPを作成し、本の魅力を発表することができる。	
		10週	発表（POPを用いた本の紹介）	POPを作成し、本の魅力を発表することができる。	
		11週	発表（POPを用いた本の紹介）	POPを作成し、本の魅力を発表することができる。	
		12週	漢文（漢詩・格言）	漢文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。	
		13週	漢文（漢詩・格言）	漢文の表現を理解し、意味・内容を説明できる。	
		14週	小論文（構成メモ）	小論文作成のための構成メモを作成できる。	

	15週	小論文（構成メモ）	小論文作成のための構成メモを作成できる。
	16週	答案返却	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	定期試験	小テスト	ポートフォリオ	発表・取り組み姿勢	その他	合計
総合評価割合	70	0	20	5	5	100
基礎的能力	70	0	20	5	5	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0